

ボランティア・市民活動情報誌

COMVO

Communication & Voluntary



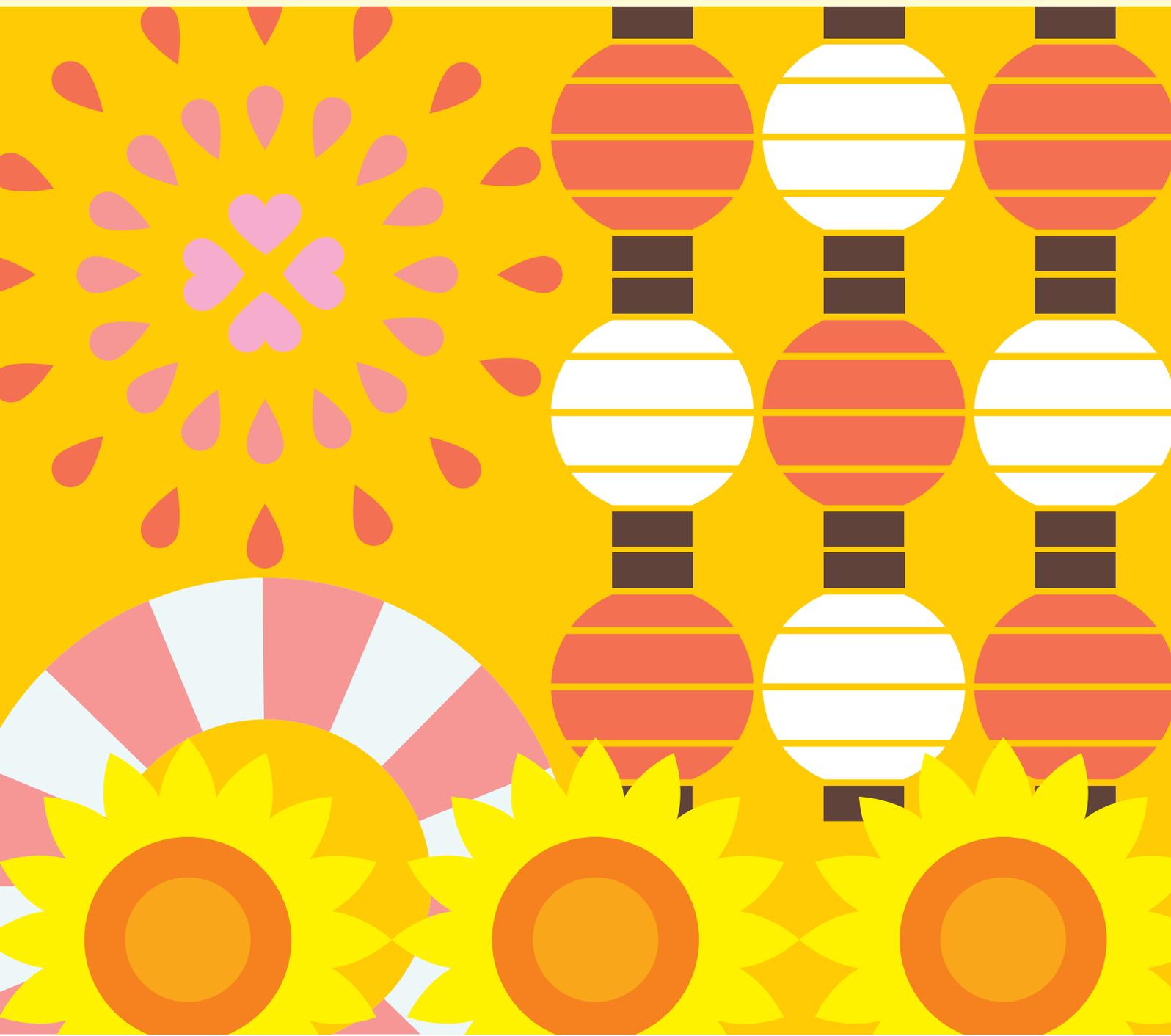
特集

みんなが主役! 地域共生のまちづくり
サッカーを通じて、多種多様な
“自分らしさ”を認め合う居場所

NPO法人 ダイバーシティサッカー協会

5 地域でのつながりを育み、課題解決をめざして
令和6年度 大阪市ボランティア活動
振興基金交付式・交流会

7・8 夏休みを生かしてチャレンジ!
はじめてのボランティア・市民活動





試合が始まる前には、アイスブレイクのミニゲームでコミュニケーション！

地域共生のまちづくり

サッカーを通じて、多種多様な “自分らしさ”を認め合う居場所

NPO法人 ダイバーシティサッカー協会

『NPO法人ダイバーシティサッカー協会』は、ホームレスやひきこもり経験者、障がいのある人、LGBTQ、依存症など、さまざまな背景を持つ、すべての人たちを包み込む社会を実現するために、サッカーを通じた居場所づくりを行っている団体です。

めざしているのは、サッカーというスポーツを入口に、好きなことを思いきり楽しむ自由があり、お互いの存在を認め合う、新しい自分に出会うことのできる社会。

多様な困難に向き合う当事者とその支援者が一体となり、お互いを理解し合いながら、一人ひとりがチャレンジできる基盤づくりに取り組む姿をご紹介します。

小さなチャレンジから
大きなきっかけづくりを

『NPO法人ダイバーシティサッカー協会』(以下、協会)の活動は、『NPO法人ビッグイシュー基金』(以下、ビッグイシュー基金)のクラブ活動から始まりま



した。『ビッグイシュー基金』は、ホームレスの人たちの生活自立支援や、ホームレス問題解決のネットワークづくりに取り組んでいる団体で、誰にでも居場所と出番のある包摂社会の形成をめざしています。

このクラブ活動は、フットサルクラブ『野武士ジャパン』として2008年に発足し、翌年にはイタリアのミラノで開催された『ホームレス・ワールドカップ』（以下、ワールドカップ）へ出場。結果は惨敗でしたが、参加したホームレスの人たちが、それぞれ自立した生活へと向かっていく大きな契機となりました。

「自立した生活と一言でいっても、何ができる人にとつての自立かはさまざまです。例えば、ワールドカップへ参加するにはパスポートが必須で、そのためには住民票が必要です。けれど、家族が捜



ホームレス・ワールドカップinミラノでの様子 (photo:Natsuki Yasuda)

索願いを出してから7年以上も音信不通だったために、戸籍上は死亡扱いになっていることが発覚したケースがありました。最終的には、本人の判断で家族と連絡を取って戸籍を復活させ、住所を得ることになりましたが、その人の場合、手続きのために、最初に身分証を取得することが、自分自身の人生を見つめ直すきっかけになったんです」と、協会理事の川上翔さん(以下、川上さん)。

また、サッカーなどの勝ち負けがあるスポーツは、チャレンジと失敗の繰り返しがつきもの。そこへ参加することで、点を取れて嬉しい、負けて悔しいなど、これまで失いつつあった喜怒哀楽の感情が取り戻され、次の一歩を踏み出す勇氣にもつながります。それがワールドカップに参加することの大きな意義であることも、川上さんは教えてくれました。

※2003年より毎年開催されている、ホームレス状態の人が一生に一度だけ選手として参加できるストリートサッカーの世界大会。ホームレスの人に対する偏見を無くすことを目的とし、プログラムの実施や代表選手の選考・派遣を行うナショナル・パートナーは世界74カ国にのぼる。

サッカーが多種多様なつながりを作るツールに

「ホームレスの人たちとサッカーしています」という話をきっかけに、若者

やLGBTQの人たちを支援している団体などとのつながりが広がるが多かったんです。いきなり「支援団体同士で連携しませんか？」となると難しいですが、「サッカーをしましょう」ぐらいだったら、軽い気持ちでつながりが作れるんです」と、川上さん。

さまざまな背景を持つ人たちやその支援者が集まってサッカーをする取組みが進む中、国内の大会があればより面白くなると考え、2015年に第1回目の『ダイバーシティカップ』（現在の『ダイバーシティサッカー・フェスティバル』）

を東京で開催。

終了後には、参加者から次の開催を願う声が想像以上に寄せられ、当時関わっていたスタッフたちは、ダイバーシティサッカーがより多くの人に広がり、価値のあるものになることを確信。誰もが楽しめる仲間はずれにならないような居場所や社会づくりをめざす仲間たちが集まり、2017年に任意団体として『ダイバーシティサッカー協会』が設立されました(NPO法人化は2020年)。

なにはともあれ、みんなで「サッカーをしましょう!」

『ダイバーシティカップ』は2015年以降、毎年開催されており(コロナウイルスの影響で2021〜2023年は休止、ホームレスの人たちだけでなく、ひきこもり経験者や障がいのある人、LGBTQ、依存症など、さまざまな背景を持つ人やその支援者たちのチームが参加しています)。

また、協会では大会以外にも、関西や関東で定例の練習会やリーグ戦を開催しています。定例の練習会では、グラウンド横をたまたま通りがかった人に声をかけ、一緒にサッカーを楽しむことも珍しくありません。そして練習の最初は、複数人がチームになってチャレンジする、ミニゲーム形式のアイスブレイク



2018年に関西で開催した『ダイバーシティカップ』には、12チーム(約150人)が参加! (photo:Naho Nakamura)



試合に勝っても負けても、得点の喜びをチームで分かち合います (photo: 横関 一浩)

からスタート。アイスブレイクが終わる頃にはチームみんながハイタッチをしい、隣に居るのは誰なのかを気にしている人は一人もいません。

「ホームレスやびきこもり経験者などでカテゴリー分けされない、本人自身のキャラクターを出して欲しいなと思ってんです。自分のしんどさを人に話すことって、かなりハードルが高いので、まずはサッカーと一緒に楽しむことを大事にしています。」

同じ目標に向かって一緒にプレーをすることが、しんどさを少しでも共有できるきっかけになると思いますし、サッカーが良い言い訳になって、さまざまな人同士が分かり合えたらいいなと思

ます」と、川上さん。

さらに協会では、自分たちでスポーツを通じた居場所を作りたいと相談があったときには、コーチを派遣してサッカーと一緒に行動するなど、楽しみながら安心できる居場所、普段の日常の中でちよつとだけチャレンジできる日を提供しています。



大会では、子どもたちも一緒になってボールを追いかけます (photo:Naho Nakamura)

誰もが楽しみ、すべての人を包み込む社会をめざして

「特にサッカーっていいなと思うのは、ルールを自分たちで柔軟に変えられるところなんです。例えば、ウォーキングサッカーという、走らないルールを取り入

れることもあり。サッカーって、足が速い人はとても有利なんです。走らないうれいけませんというルールにする、走るのが苦手な人でも活躍できるように形になるんです」と、川上さん。

練習会を取材中、ウォーキングサッカー形式での練習試合を行うことが発表されると、「よっしゃー今日はいっぱいゴールを決めるで!!」と、シニアの参加者たちから嬉々とした声。そしてその宣言通り、試合では2ゴールの大活躍をみせてくれました。

「ルールを変えるだけで活躍できる人が変わるといえるのは、社会でも一緒じゃないかなと思っていて。既存の制度とかルールも、いま苦しさや困難を抱え



誰が参加しても、みんなが“楽しめる”空気作りを大切に

ている人が活躍しにくいルールになっているだけで、そこを変えるだけで、いろんな人が生きやすい社会になると思うんです。」

川上さんは、笑顔でそんな風にも話してくれました。

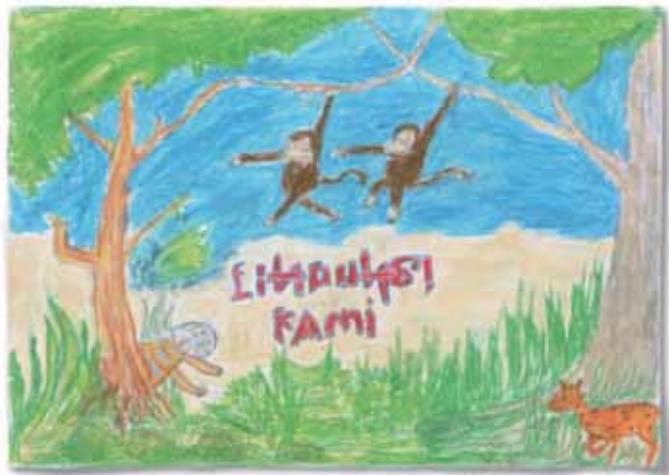
2017年の設立以来、サッカーを通じて、仲間はずれを生み出さない社会づくりをめざしてきた『ダイバーシティサッカー協会』。課題や悩みを抱えていても、だれもが生き生きと楽しみ、お互いの存在を認め合うことができるように。そんな協会の想いは、一緒にサッカーをしよう!」を合言葉に全国各地へ広がっています。



NPO 法人 ダイバーシティサッカー協会 理事の川上 翔さん

NPO法人ダイバーシティサッカー協会
Eメール info@diversity-soccer.org
https://diversity-soccer.org/

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているパリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

「保険会社は、紙を多く使う仕事だから木を地球に返そう」と始めた運動でした。だけど

それは単純な話ではなかった。

インドネシア・パリヤンで知ったことは「森林は地元の人たちが、生きるために仕方なく木を切っていたという事実」。「植林に加え、果樹も育て果実を農民の新しい収入源にする」というプロジェクトをはじめよう。人と森、生きものが共に生きる場所を取り戻そう。「植えた木の本数」「面積」といった数値だけでは本当の意味で熱帯林は再生しません。地域の人々と手を取り合って考えた時間が、明日の地球環境を再生させる。三井住友海上は、まだまだ勉強中です。

三井住友海上は、生物多様性の保全活動をすすめています。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上



地域でのつながりを育み、課題解決をめざして

令和6年度 大阪市ボランティア活動振興基金交付式・交流会

大阪市内156団体の
代表者が参加

5月31日、大阪府教育会館たかつガーデンにおいて、『令和6年度 大阪市ボランティア活動振興基金交付式・交流会』を行いました。

この基金は、大阪市内での福祉課題に取り組みボランティア活動の支援を目的に、大阪市社会福祉協議会が1980年から行っている助成事業です。今年度は、立ち上げ支援、居場所づくり支援、活動支援、人材育成支援などの6項目で、156の活動団体が助成を受けることとなりました。



所運営委員長から助成決定証書を贈呈

開会にあたり、大阪市社会福祉協議会 吉村常務理事が「基金を地域の支え合いに活用いただき、活動を通じて人と人のつながりの大切さを発信してください」と挨拶を述べ、続いて、運営委員から助成決定証書を贈呈しました。

今回は、参加団体が見守る中、助成項目ごとに1団体が代表し、助成決定証書を受領。その後、所運営委員長がこの基金助成を、皆さんの熱い想いをもって地域課題の解決に向けて活用してほしい」と、メッセージを送りました。



『プレパークたねっこ』による活動報告

同区の団体同士が
つながりを育む機会に

第2部では、今年度の交付団体を代表して2団体が活動発表を行いました。

『公益財団法人 住吉隣保事業推進協会』は、こどもたちだけではなく、地域住民もボランティアとして気軽に訪れることのできる『寿こども料理食堂』の取組みなどについて発表。自由に過ごせ、訪れる人の誰もが役割を持てる、みんなにとっての心地よい居場所づくりについて報告しました。

次に報告を行ったのは、こどもを持つ母親たちが中心となつて活動する『プレパークたねっこ』。こどもたちが自然素材や廃材を使い、五感を生かして遊びを生み出す『プレパーク』の取組みについて報告。自分たちの活動を多くの人に知ってもらつたことで、活動の場や機会を増やしていきたいと今後の抱負を話してくれました。

式典の閉会後には、およそ90



会場が熱気に包まれた団体交流会

分の時間を設けて団体交流会を実施。今年度の交付式では、各区での活動の連携を願い、あらかじめ、各団体の活動区ごとに座席のグループ分けを行いました。そして交流会では各区社会福祉協議会のボランティア担当者がそれぞれに進行役を務め、各団体の活動報告や情報共有を行いました。

お互いの活動について熱心に聞き入り、意見交換を行う活動団体の皆さんの姿に、地域でのボランティア活動の発展がますます期待されるとともに、参加者全員にとって実りの多い交付式となりました。

大阪市ボランティア・市民活動センター
TEL:06-6765-4041 FAX:06-6765-5618
<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

※令和6年度大阪市ボランティア活動振興基金 人材育成支援交付団体へ突撃取材

※新たな担い手となる人材を発掘・養成し、福祉ボランティア活動の継続を目的とした事業の支援

各地での当事者グループの広がりをめざして

NPO法人 DDAC(発達障害をもつ大人の会)

『NPO法人DDAC』(以下、DDAC)は、発達障害をもつ大人の当事者がより良い社会生活を行うとともに、その特性を生かして地域社会にも貢献できるよう、『ピアサポートや啓発活動を行っている団体です。』

2002年以来、当事者グループ(以下、グループ)での交流サロンを毎月開催(NPO法人化は2010年)。発達障害がいをもつ人たちが体験や気持ちを共有しながら、さまざまな情報交換ができる

「当事者同士の交流は、自分の特性を客観的に見つめ、どうすればもっと自分らしく生きられるかを考えるきっかけにもなるんです」と、代表の広野ゆいさん。

「多くの地域にグループができることで、そこで元気になり、積極的に社会生活を送る当事者が増えました。そんなところから当事者やグループについての理解が進み、地域の中で支えてくれる人たちが増えていくことを願っています」と、広野さんは明るい笑顔で話してくれました。



ピア・リーダーをめざして、多くの人が講習会に参加

※障がいや病氣、辛い体験など、同じような悩みを持つ人たちがお互いを支え合う活動

NPO法人 DDAC
Eメール info@adhd-west.net
http://www.adhd-west.net/

おいですよ!

地域の子どもたち

子ども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「子ども居場所づくり」の取組みをご紹介します。

子どもと高齢者の交流地点

「高見子ども居場所自習室」(此花区)

地域の小学校でスワールサポートをしている代表の平石純子さんは、「このルールは物を壊さない、ん(以下、平石さん)は、子どもたちが放課後に安心して過ごせる場所。普段、家や学校でたくさんの方がいないことに課題感を持ち、地域の高齢者が集う『憩の家』での居場所づくりを決めました。」

居場所に来ると、学校でも顔なじみの平石さんに「きたでー!」と元気に挨拶。宿題に取り掛かるのかと思いきや...学年関係なくわい



思い思いのやり方で宿題と格闘中

「この日も自習室を開放している子や宿題をしていない子に声はかけないけど叱りません」とほほえみます。この日も自習室を開放している子を見学。別の曜日には、その逆パターンとなり、自然発生的な世代間交流は平石さんの狙い通りです。そして「夏休みは、子どもが店員さんの喫茶店を計画中です。子どもたちが地域とつながるきっかけにしたいです」と今後の展望を話してくれました。

高見子ども居場所自習室
問合せ：此花区社会福祉協議会
TEL:06-6462-1224

ボランティア活動に参加するには？



参加のかたちはさまざま

ボランティア活動には、①すでにある団体やグループの活動に参加する②ボランティア登録をして個人で活動する③仲間と団体やグループをつくって活動する、などの方法があります。初めての人には、①での参加がおすすめです。



団体やグループを探すには？

『COMVO』の情報マーケットをチェック!

情報誌『COMVO』では、毎号、活動団体から寄せられたボランティア募集情報を掲載しています。大阪市ボランティア・市民活動センターのホームページでも『COMVO』を見ることができます。<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

ボランティア・市民活動センターを訪問して相談する

市・区のボランティア・市民活動センターに直接訪ねて相談してみましょう。また、各区のボランティア・市民活動センターでは、ボランティア登録を行うことができます。

日時によっては担当者が不在の場合もありますので、事前に連絡しておくとう安心です。



電話やメールで問い合わせる

市・区のボランティア・市民活動センターに、電話やメールで相談することもできます。知りたい情報や不安に感じていることなど、何でも気軽に相談してみましょう。



インターネットで情報収集する

以下のホームページでは、ボランティア団体やボランティア募集などの情報を閲覧できます。希望の活動が見つかった場合は、個別のNPO、ボランティア団体等に直接連絡をする方法もあります。



【大阪市ボランティア・市民活動センター】ボランティア団体情報検索

<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/volunteer/search/>

【大阪市市民活動総合ポータルサイト】登録団体紹介

<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/userlist>
ボランティア情報

<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/recruit/>

【社会福祉法人 大阪ボランティア協会】

ボランティア募集情報検索サイト『KVネット』
<https://www.kvnet.jp>



一言アドバイス

多くの団体では見学を受け入れているので、実際の活動を見てから参加を検討することができます。

また、ボランティア活動を始める前には、活動中のケガや物品の破損など、万が一に備えて『ボランティア活動保険』に入りましょう。



夏休みを生かしてチャレンジ!

はじめてのボランティア・市民活動

ボランティア(Volunteer)とはラテン語のVoluntas(=自由意志)が語源で、自由な意思に基づいて自発的に行う社会活動のことをいいます。

ボランティア活動は、ほかの人や社会のために取り組むものと捉えられがちですが、活動する人自身にとっても、さまざまなことを得られる魅力が。

例えば活動を通して、感動や喜び、充実感、達成感などを感じる機会が多くあります。また、普段できないような体験や経験をしたり、世代に関係なくさまざまな人たちと出会い、つながりを広げることもできます。

たっぷりとした自由な時間のある夏休みは、ボランティア活動を始めるチャンス! 自分が好きなこと、興味のあることなどからチャレンジしてみませんか?



どんなボランティア活動があるの?

子どもや青少年を対象とした活動

- 子育て支援(遊びや一時保育)
- 子ども食堂などの居場所づくり
- 学習支援やレクリエーション活動支援 など

高齢者・障がい者を対象とした活動

- 食事サービス(会食・配食)や見守り、訪問活動
- 外出支援や文化活動のサポート
- 点訳・音訳・手話・朗読 など

安心・安全なまちづくり

- 防災・防犯・交通安全活動
- 地域のふれあい喫茶やサロン活動
- 地域のごみ拾い、清掃活動 など

自然や環境を守るための活動

- 森林や里山保全、河川や海辺の清掃活動
- 動物愛護活動
- リサイクル活動 など

芸術・文化的な活動

- 図書館や博物館での活動(蔵書管理、館内ガイドなど)
- まち歩きや観光案内・ガイドなど

社会的な課題に取り組む活動

- 路上生活者への支援
- 日本で暮らす外国人への語学・生活支援 など

災害で被災した人を支援する活動

- 被災地での家屋の片づけや困りごとへの対応
- 被災地外での物資仕分けや募金、被災者への生活支援 など

1日から参加できる活動

- スポーツイベントやお祭りなどの運営お手伝い
- ボランティア体験プログラムへの参加 など

その他

- 募金・チャリティー活動やフードドライブ
- 家でできるボランティア活動(収集活動・手芸・寄付) など

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

OCVAC のウェブサイトから
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

④「淀川ピックアップウォーク」ボランティア募集

NPO法人 大阪海さくら

<https://www.osakaumisakura.com>

土日祝



毎月一度、此花区の淀川河口近くでごみ拾い活動をしています。海を守るため、一緒にボランティアをしてみませんか?

日 程 毎月第3日曜日 10:00~12:00(雨天中止)
※詳しくはHPをご覧ください

集合場所 伝法公園(此花区伝法3-14)
阪神なんば線「伝法」駅改札を出て右へ1分

人数・条件 どなたでも ※小学生以下は保護者同伴 ※車手をご持参ください

申込方法 参加自由(申込不要)

問合せ▶ Eメール oceanloverock@gmail.com

①夏のボランティア体験

中央区社会福祉協議会

<https://www.osaka-chuo-syakyo.jp/>

平日



デイサービスの夏祭りボランティアを募集します!射的などのブース運営や利用者とのコミュニケーションを通して、夏の思い出をつくりましょう!

日 程 8/21(水)・8/22(木) 13:15~15:00

場 所 ふれあいセンターもも(中央区在宅サービスセンター)
(中央区上本町西2-5-25)
地下鉄「谷町六丁目」駅から徒歩5分

人数・条件 こどもから大人まで興味ある方ならどなたでも 定員:各5人(先着順)

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所 締切:8/19(月)

問合せ▶ 中央区社会福祉協議会 地域支援担当
TEL/06-6763-8139 FAX/06-6763-8151
Eメール tiiki@eos.ocn.ne.jp

⑤「パークラン」お手伝いボランティア募集!

鶴見区ボランティア・市民活動センター

<https://www.tsurumi-kushakyo.or.jp>

土日祝



「パークラン」とは、公園で行われる5kmの運動コミュニティイベント。バーコード読みやコース誘導、最後尾を歩くなどお手伝いいただけるボランティアを募集しています!

日 程 毎週土曜日 7:40(集合)~10:00位まで

集合場所 花博記念公園鶴見緑地 いのちの塔前(鶴見区緑地公園)
地下鉄「鶴見緑地」駅下車すぐ

人数・条件 どなたでも ※スマートフォン、飲料水をご持参ください

申込方法 現地に直接お越しください

問合せ▶ TEL/06-6913-7070 (担当:奥村)

②夏のボランティア体験

港区社会福祉協議会

<http://www.minatoku-shakyo.com/>

平日



夏休み期間中に7つのボランティア体験をご用意!お気軽にお問い合わせください。

日 程 手話サークル帆船 8/2(金) 12:45~15:00
音訳ボランティア しおかぜ 8/7(水) 10:00~12:00
Cafe de' ひまわり 8/21(水) 10:00~13:00 ほか
※詳細はHPをご覧ください

場 所 港区在宅サービスセンターひまわり(港区社会福祉協議会)
(港区弁天2-15-1)
JR「弁天町」駅、地下鉄「弁天町」駅から徒歩15分

人数・条件 小学生以上

申込方法 電話・Eメール・来所 締切:各活動日の2日前まで

問合せ▶ TEL/06-6575-1212 FAX/06-6575-1025
Eメール o-bo@minatoku-shakyo.com

⑥おとこのこの語る会 ボランティア募集

おとこのこの語る会

平日



釜ヶ崎にある『こどもの里』で「おとこのこの語る会」を行っています。おとこの子は語ることが苦手なので、手伝ってくれる人を求めています。

日 程 毎月第3金曜日 17:00~(小学生) 19:00~(中学生、高校生)

場 所 こどもの里(西成区萩之茶屋2-3-24)
JR・南海「新今宮」駅から徒歩5分
地下鉄「花園町」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 交通費あり 食事あり

申込方法 電話・Eメール

問合せ▶ TEL/090-2107-1707
Eメール asyura.mizuno@docomo.ne.jp (担当:水野)

③★1日のみOK★南方駅前ゴミ拾いボランティア募集

淀川コネクトクラブ

<https://yodocone.jimdofree.com/>

土日祝



淀川区の南方駅前のゴミ拾いを週末朝に行っています。全日程に参加する必要はありません。ご都合のよい日だけ参加OKです!

日 程 毎週土曜日・日曜日 8:00~9:00

場 所 阪急南方駅(淀川区西中島3-17-3)

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール k.rametoku57@gmail.com

⑪おそうじ刀を作っておそうじゲームをしよう!!

西区社会福祉協議会

<http://nishi-fukushi.or.jp>

親子で参加できるボランティア体験講座!刀を抜いたら火ばさみが!当日はそんなおそうじ刀を使って楽しくおそうじゲームをします。

日程 8/10(土) 14:00~15:00

場所 西区社会福祉協議会(西区新町4-15-4 西区役所合同庁舎6階)
地下鉄「西長堀」駅4A出口すぐ
大阪シティバス「地下鉄西長堀」下車すぐ

人数・条件 4歳以上のお子さまと保護者(保護者同伴) 定員:15組(先着)
参加費:無料

申込方法 電話・HP・来所 締切:8/3(土)17:00まで

問合せ ▶ TEL/06-6539-8075 FAX/06-6539-8073
Eメール ku-shien@nishi-fukushi.or.jp (担当:川村)

⑫大阪市ファミリー・サポート・センター 提供会員養成講座

クレオ大阪子育て館

<https://creo-osaka.or.jp/north>

子どもの事故防止、心の発達など大阪市ファミリー・サポート・センター提供会員として必要な知識を学びます。地域で子育てのお手伝いをしませんか?

日程 9/18・25、10/2・9・16・23 各水曜日 全6回
10:30~16:15(日により異なる)

場所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)
地下鉄「阪急」天神橋筋六丁目駅3番出口から連絡
JR「天満」駅から北へ徒歩約10分

人数・条件 大阪市在住で19歳以上の方・提供会員として登録する意思のある方
定員:30人(多数抽選) 参加費:無料
※一時保育有(無料・定員有・要事前申込9/8締切)
対象:3か月~小学校3年生

申込方法 電話・FAX・HP・来所 締切:9/8(日)

問合せ ▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 7階
TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277

⑬パソコン点訳講習会 受講者募集

生野点訳サークル

点訳を基礎から学び、受講終了後、点訳ボランティアとして一緒に活動していただける方を募集します。

日程 9/7~11/9 毎週土曜日(全10回) 各回18:30~20:30

場所 生野区民センター 201号室(生野区勝山北3-13-30)
JR「桃谷」駅から徒歩約15分

人数・条件 高校生以上 定員:10人(先着順)
参加費:1,400円(テキスト「点訳のてびき」代)
定員:20人(先着順)※要申込

申込方法 電話、FAX

問合せ ▶ 生野区社会福祉協議会
TEL/06-6712-3101 FAX/06-6712-3001 (担当:地域支援担当)

⑭家庭生活支援員(子育て担当)養成研修会

公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会

<https://www.hitoren-osaka.org>

ひとり親家庭の方が、一時的に保育が必要なときに自宅などで子どもを預かるなどの支援をしてくださる方を募集しています!

日程 平日コース 10/4(金)~11/8(金)の毎週金曜日9:15~16:40
土曜コース 10/5(土)~11/9(土)の毎週土曜日9:15~16:40

場所 大阪市立愛光会館(北区中津1-4-10)
地下鉄「中津」駅5番出口
阪急電車「中津」駅

人数・条件 研修会最終時点で70歳以下の方 定員:各コース30人
(ファミリーサポート提供会員の方は免除科目あり)
受講料無料(ただし、保育所実習に伴い一部自己負担があります)
※一時保育あり(愛光会館での講義のみ)
対象年齢:1歳~12歳(小学生)までのお子さん

申込方法 所定の申込用紙にてFAX・郵送、または来館
締切:9/12(木)(受付開始:8/1(木))

問合せ ▶ TEL/06-6371-7146 FAX/06-6371-6722
Eメール haha@v-aid.org (担当:西田)

⑦患者さんに寄り添うボランティア募集

独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院

<https://osaka.jcho.go.jp/newera/>

大阪病院に来られる患者さんのご案内やサポート業務をお願いします。

日程 毎週月曜日~金曜日随時(8:30~16:00) ※不都合の場合も応相談

場所 JCHO大阪病院(福島区福島4-2-78)
JR「新福島」駅から徒歩5分
JR「福島」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも ※心身ともに健康で守秘義務を遵守いただける方

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP・郵便

問合せ ▶ 〒533-0033 福島区福島4-2-78
TEL/06-6441-5451 FAX/06-6445-8900
Eメール soumu-syomu@osaka.jcho.go.jp (担当:堀本)

⑧視覚障がい者支援ボランティア募集

特定非営利活動法人 視覚障害者支援の会 クローバー

<https://osaka-clover.org>

視覚障がい者の外出を支援するボランティア活動です。外出介助の基本は約2時間半の無料講習会でマスターできます。

日程 不定期(依頼があった際に、ご都合が合えば活動していただけます)

場所 関西各所(依頼内容に応じて変わります)

人数・条件 どなたでも ※無料講習会をお受けいただけます
※入会の際には年会費1,500円、ボランティア保険料500円が必要です。

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6654-9064(火・土10:30~16:00)
FAX/06-6654-9064 Eメール info@osaka-clover.org

⑨食品支援ボランティア募集

特定非営利活動法人 グッドネーバース・ジャパン

<https://www.gnjp.org/work/domestic/gohanvolunteer/>

「グッドごはん ボランティア」で検索

ひとり親家庭への食品支援事業「グッドごはん」の活動に参加してみませんか?活動内容は倉庫での食品準備と配付場所での食品お渡しです。

日程 毎月複数回実施しています。活動は各回3~5時間程度です。
募集日時・場所はHPでご確認ください。

場所 HPでご確認ください。

人数・条件 定員:1~4人(先着順)※日程により変動あり
中学生は保護者同伴で参加可
高校生は保護者の合意書持参で1人での参加可

申込方法 Eメール

問合せ ▶ Eメール gohan-volunteer@gnjp.org

⑩第12回 国際紅白歌合戦 ボランティア募集

国際紅白歌合戦実行委員会

<http://irws.org>

外国人は日本語で、日本人は外国語で歌う、歌の国際交流イベントです。運営・広報を手伝ってくれるボランティアを募集中!

日程 11/17(日)(イベント当日)15:30~18:30
および、7月からのイベント告知

場所 箕面市立メイプルホール(福島区福島4-2-78)、およびオンライン
阪急「箕面」駅から徒歩8分

人数・条件 高校生以上 定員:20人 締切:9/30(月)

申込方法 HP

問合せ ▶ Eメール globalcommunity21@gmail.com

⑭天文宇宙講演「変光星で宇宙を調べる」

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/>

恒星の中には明るさを変える星があり、変光星と呼ばれています。変光星のうち、脈動星という種類から宇宙についてわかることを紹介します。

日程 9/7(土) 14:00~16:00

場所 大阪市立総合生涯学習センター(北区梅田1-2-500 大阪駅前第2ビル5階)
地下鉄「梅田」「東梅田」「西梅田」駅
JR「大阪」「北新地」駅

人数・条件 高校生以上 定員:50人(多数の場合、抽選) 参加費:300円

申込方法 HP 締切:9/5(木) 17:00必着

問合せ▶ TEL/090-8121-6929

Eメール k337yjunamg@gmail.com

土日祝



⑮ヤングケアラーサポーター養成講座

特定非営利活動法人 kunこころの宮

<https://kun-kokoronomiya.org/>

サポーターとして活動するための基礎知識と傾聴を学ぶ。話に耳を傾けサポートできる人材を養成します。

日程 9/15(日)・9/29(日)・10/13(日) 各日13:00~17:00

場所 ドーンセンター(中央区大手前1-3-49)
地下鉄・京阪「天満橋」駅

人数・条件 3回全て参加できる人 テキスト代金:1,000円 定員:30人

申込方法 Eメール 締切:8/25(日)

問合せ▶ Eメール info@kun-kokoronomiya.org

土日祝



⑯囲碁同好会

大成小学校囲碁クラブ

囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。月1回プロ棋士の講座及び対戦も可能(1局のみ)。

日程 毎週土曜日 18:00~21:00

場所 大阪市立大成小学校内 多目的室(東成区大今里西3-2-62)
地下鉄「今里」駅から徒歩6~8分

人数・条件 どなたでも
参加費:月額1,000円(入会金なし) ※学生無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ Eメール htakondo@yahoo.co.jp (必ず電話番号を明記下さい)

土日祝



⑰不登校親の会を開きます

フラワーズ

<https://flowers590.jimdo.com/>

不登校30万人時代です。うちの子だけじゃない。みんなで知恵を出し合い、情報を共有しましょう。詳しくはHPをご覧ください。

日程 毎月第1・第3月曜日 10:00~12:00

場所 西成区社会福祉協議会(西成区岸里1-5-20 西成区役所8階)
地下鉄「岸里」駅すぐ 地下鉄「天下茶屋」駅から徒歩5分

人数・条件 不登校児童・生徒の保護者 ※お子さまはご遠慮ください
参加費:500円

申込方法 電話・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/050-3748-8781

Eメール sm59005@yahoo.co.jp

平日



⑱第4回 阪神高速 未来(あす)へのチャレンジプロジェクト

助成事務局: (社福)大阪ボランティア協会

<https://osakavol.org>

市民団体への活動助成を通じ、協働して社会課題の解決に取り組み、もって地域・社会の持続的発展およびSDGs達成へ貢献することを目的とします。

助成対象 申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する市町またはその隣接市町が含まれていること、など ※詳しくは応募要項をご覧ください

助成額 1事業につき上限額:50万円 8事業程度

応募方法 HPから申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえメールで提出してください(※HP参照)

応募締切 7/31(水) ※17:00必着

問合せ▶ 社会福祉法人 大阪ボランティア協会(助成事務局)

〒540-0012 中央区谷町2-2-20

TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902

Eメール challenge_project@osakavol.org (担当:江淵)

平日



⑲何する?学校における福祉学習

~視覚に障がいのある方との交流を通して考えよう~

鶴見区社会福祉協議会

<https://tsurumi-kushakyo.or.jp>

先生のための福祉教育講座を開催します。視覚に障がいのある方との交流会を通して、学校における福祉学習について一緒に考えましょう。

日程 8/9(金) 13:30~15:30

場所 日本ライトハウス(鶴見区今津中2-4-37)
JR「放出」駅から徒歩約15分

人数・条件 小・中学校、高等学校の先生 定員:20人(先着順)
参加費:無料

申込方法 FAX(学校名・氏名・連絡先・受講理由を記入)、HP

問合せ▶ TEL/06-6913-7070 FAX/06-6913-7676

Eメール o_turumi@atlas.plala.or.jp (担当:松井)

平日



⑳「第8回 日本女性学習財団 未来大賞」レポート募集

公益財団法人 日本女性学習財団

https://www.jawe2011.jp/nii_awards/index2024.html#bosyu2024_8th

「出発・再出発」をテーマに、男女共同参画社会、多様な人々が生きやすい社会の実現に向けて、次への一歩を踏み出したい/踏み出した人(踏み出す人を支援する人・グループも可)の思いやその過程などをまとめたレポートを募集します。

賞 大賞1篇 奨励金10万円 ※該当がない場合もあります。

応募資格 趣旨に関心を持つ個人及びグループ(性別・国籍を問わず)

応募規定 5,000~10,000字(見出し・小見出しを含む)
体裁:A4版用紙(横書)1ページを40字×30行に設定 ※詳しくはHPを参照

応募方法 Eメール(添付ファイル)または郵送(簡易書留)

応募締切 8/31(土)(当日消印有効)

問合せ・提出先▶ 公益財団法人 日本女性学習財団 学習事業課 未来大賞係

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館5階

Eメール jawe@nifty.com

平日



㉑関西いのちの電話 第28回チャリティコンサート

社会福祉法人 関西いのちの電話

<http://kaindnew.com>

クラシックから誰もが知っている曲まで、あらゆる層のお客様に楽しんでいただける音楽会。結成26年の音登夢ピアノトリオと若き音楽家たちをお迎えします。

日程 9月21日(土) 13:30開場 14:00開演

場所 ドーンセンター ホール(中央区大手前1-3-49)
京阪・地下鉄「天満橋」駅1番出口から350m
JR「大阪城北詰」駅2番出口から550m

人数・条件 一般市民対象 ※未就学児不可
参加費:指定・自由席ともに前売券3,500円(当日券4,000円)

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6795-4860 FAX/06-6795-4861

Eメール kaind@x.age.ne.jp (担当:柴)

土日祝





NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリアルタイムでお届けします。

ユースの力でSDGsを達成・社会課題を解決しよう!

特定非営利活動法人 DeepPeople(ディープピープル)

DeepPeopleは、環境問題や障がい福祉、こどもの福祉、留学生支援など、幅広い社会課題をデザインの力で解決に取り組むNPO法人です。2007年に設立し、デザインで社会課題を解決する商品の開発を学生たちと行ったことが始まりです。過剰包装の解決策として学生たちが考え出したのが、再利用できるラッピング『OKURIN』。これは環境問題の解決、障がいのある方の工賃向上、学生の教育などの課題をつないで解決しています。

また経済的理由に関わらず、自ら未来を切り開ける力を培うフリースクール(自由な学校)を2017年に設立しました。ここでは生徒が自ら社会課題を発見し解決案を考える授業を行なっています。解決案は案で終わらせずに、実現までもサポートしています。実際に当時小学6年生の児童は、父親が経営する飲食店で見たお客の食べ残しに衝撃を受け、遊びながら食

<https://www.deeppeople.jp/>

べ残しを減らすことを啓発できる『食べ残しUNOゲーム』を考案。このゲームは販売まで至り、多くのメディアで取り上げられ、現在では小学校から大学・企業までに出向き、ゲームを活用した食品ロス削減啓発講座も実施しています。他の活動については、ぜひウェブサイトをご覧ください。



『食べ残しUNOゲーム』体験会の様子

25 がん患者団体助成

公益財団法人 正力厚生会

<https://shourikikouseikai.or.jp/works/kanja/doc.html>

がん患者やがん患者を支援する団体に取り組む優れた事業に助成します。相談窓口の開設や小冊子の発行、シンポジウムの開催、ホームページの開設・改修など、企画運営が対象です。

応募資格 がん患者会、がん患者とその家族を支援するグループなど
※国内で活躍するグループ(医療機関内の患者会等を含む)で法人格の有無は問わない

助成額 1件(1団体)当たり50万円以下

応募方法 ホームページより申請書をダウンロードし、所定の資料を添付してメールまたは郵送

応募締切 10/17(木)必着

問合せ・提出先▶ 公益財団法人 正力厚生会事務局
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞ビル29階
TEL/03-3216-7122 FAX/03-3216-8676

23 ボランティア・スピリット・アワード

ボランティア・スピリット・アワード事務局

<https://www.vspirit.jp/>

社会課題に気づき、それを自身の課題と捉え、挑戦と克服を繰り返しながら成長する中学生・高校生に、賞を通して賞賛と感謝を贈るとともに、情報交換、交流、活動発表の場を提供します。

応募要件 応募締切日時点で中学校あるいは高等学校に在籍していること
※詳細はHPをご覧ください

応募方法 HPの応募フォームからご応募ください

応募締切 8/31(土)

問合せ▶ ボランティア・スピリット・アワード事務局
TEL/03-5501-5364
Eメール info@vspirit-info.jp

24 第22回 企業フィランソロピー大賞

公益社団法人 日本フィランソロピー協会

<https://www.philanthropy.or.jp/award/>

社会の課題解決のために、自社の経営資源(人材・ノウハウ・技術・情報など)を有機的・持続的に活用した社会貢献活動を顕彰し、広く社会に発信することにより、公正で温もりと活力ある社会を次世代に伝える一助とします。

応募要件 企業が行う社会課題の解決や社会の健全な発展に寄与する活動
●自薦、他薦を問いません ●企業の業態・規模の大小を問いません
●各事業所や部門単位でのプロジェクトも応募可能
※NPO等、非営利法人の活動は、贈呈対象ではありません。

応募方法 所定の応募用紙をHPよりダウンロードし、記入のうえHPのフォームで送信

応募締切 9/2(月)

問合せ▶ TEL/03-5205-7580 FAX/03-5205-7585
Eメール「お問合せフォーム」をご利用ください(担当:宮本)

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集部

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望発行月の前々月末日とします。
(例:2024年10月15日発行号(11月号)に掲載希望の場合は2024年8月未まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集部からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集部から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.43

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

自分の手で将来の教育現場に新しい風を!

私は中学校時代の不登校の経験から教育問題に興味を持つようになり、幼い頃から教員になりたいという夢があったのですが、次第に教員ではなく今日の教育現場に新しい風を吹かせられるよう



学習後に子どもとコミュニケーション

な存在になりたいと思うようになり、そこで私は将来新しい教育現場を作るとなった時、知識ゼロでは思うように動けないのではないかと思い、教育系のボランティアを探すことにしました。そこで出会ったのが『NPO法人Unity』の『あじあーと』です。活動当初はボランティア講師として参加し、勉強を教えたり、時には子どもたちの相談に乗ったりしていました。現在は運営スタッフとして新規で参加されることもや講師の対応、月一回行われるイベントについてのミーティングを行ったりしています。



同志社大学
社会学部教育文化学科
林美羽

プロフィール

所属団体: NPO法人Unity あじあーと
趣味: カフェ巡り、水族館に行くこと
学年: 1年生

今年6月で『あじあーと』での活

動を始めて2年になります。活動以前と比べると私が考える教育現場像がより明確に浮かぶようになりました。実際に子どもたちと触れ合ったことも大きいですが、教育問題に対して漠然としていた私の考えを塾長が汲み取ってくれ、将来の夢に近づけてくれました。最近では『あじあーと』での活動だけでなく、高校生向けに進路相談会イベントの企画も行っており、着実に近づいています。これからも好奇心旺盛な自分を自分で引き出していきけるように活動していきたいと思っております。

学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

対象 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内容 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただきます)

応募方法 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

お問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当: 泉・竹澤)

エントリーはこちらから▶



アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

- あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
- 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
- これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
- 今月号で良かった記事は何ページですか?その理由も教えてください。
- 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
- その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO289号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2024(令和6)年8月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫
社会貢献活動トピックス

信用金庫の日に合わせて地域貢献活動を実施

6月15日は信用金庫の日。当金庫は日頃のご愛顧に感謝を含め、前日の14日に清掃活動や献血協力活動を実施しました。早朝、本部および各営業店がそれぞれの地域で清掃活動を行い、献血協力活動では、京橋駅前広場で城東支店と森ノ宮支店の職員2名が協力を呼びかけました。

また、17日から「シティ信金“みどりの風の道”定期積金」を発売しています。大阪府の緑化支援事業を応援するため、掛金総額の一部を同事業に寄付します。当金庫は「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、今後も地域社会の活性化に貢献してまいります。



中之島公園を清掃する当金庫職員

ボランティア・市民活動情報誌
「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

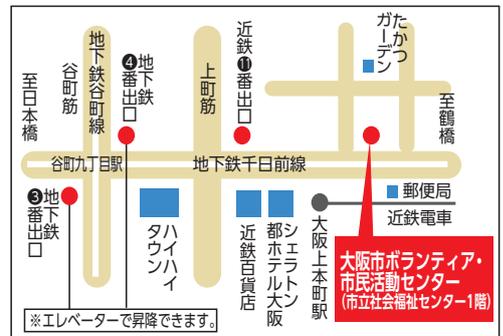
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
 - 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2024年7月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
 - 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。
- 本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



お知らせ

情報誌COMVOは年10回の発行です。
次回は令和6年9月15日発行になります。
(令和6年8月15日は休刊です)COMVO編集室

「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトでチェック可能!
<https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>
阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商工会連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など
※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668